



平成 17 年 12 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社 イ チ ヤ  
代表者名 代表取締役社長 吉岡 公和  
(ジャスダック コード9968)  
問合せ先 取締役財務部長 曾我部達雄  
(TEL. 088-823-2638)

平成 18 年 7 月期中間 (連結・単独) 業績予想との差異及び  
通期 (連結・単独) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 7 月期 (平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 7 月 31 日) の業績予想について、平成 17 年 9 月 22 日付当社「平成 17 年 7 月期決算短信 (連結)」及び同日付当社「平成 17 年 7 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 7 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 1 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	800	△15	△753
今回修正 (B)	1,020	200	△540
増減額 (B - A)	220	215	213
増減率	27.5%	—	—

(2) 通期 (平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 7 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,400	△220	△990
今回修正 (B)	1,840	△10	△800
増減額 (B - A)	440	210	190
増減率	31.4%	—	—

(3) 修正理由

当社単独の見通しを修正することから、連結の業績見込も修正するものであります。

なお、平成 17 年 11 月 25 日付で覚書を締結した、株式会社サハヅロトの業績見通しにつきましては、まだ正式な申込をしていないことに加え、株式会社サハヅロトが来期の計画 (12 月決算) を現在作成している途中であるため、今回の業績修正には数値を反映しておりません。

(4) ご参考：前期の実績（平成 16 年 8 月 1 日～平成 17 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
中間期（H16/8～H17/1）	340	△276	△655
通 期（H16/8～H17/7）	694	△497	△925

2. 平成 18 年 7 月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間（平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 1 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	550	0	△736
今回修正（B）	840	220	△520
増減額（B－A）	290	220	216
増減率	52.7%	—	—

(2) 通期（平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	900	△180	△950
今回修正（B）	1,370	20	△760
増減額（B－A）	470	200	190
増減率	52.2%	—	—

(3) 修正理由

当初、単独の事業につきましては、各事業部の業績が思わしくなかったことから、厳しく見込んでおりましたが、現在、概ね順調に推移しており、特に第 1 四半期につきましては投資事業の売上高が 480 百万円と好調で経常利益にも貢献することができたことから、業績見込を修正するものであります。なお、中間期から適用予定であります減損会計につきましては、まだ監査法人の監査を受けていないため、確定しておりませんが概算の見込金額を約 7 億円見込んでおります。金額は確定次第特別損失の発生として開示いたします。

また、通期の業績につきましては、中間期の業績に加え、下期には不動産事業部の販売用物件の販売見通しがたってきたことから、業績見通しを修正するものであります。

(4) ご参考：前期の実績（平成 16 年 8 月 1 日～平成 17 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
中間期（H16/8～H17/1）	340	△277	△656
通 期（H16/8～H17/7）	694	△497	△924

以 上